

24年度 学校基本調査速報

24年度「大学・短大」現役進学率は 53.6%

大学・短大の入学者数は
前年度より 1.2 万人減の 66.9 万人

旺文社 教育情報センター 平成 24 年 9 月

24 年 3 月に高校を卒業した 105 万 6 千人のうち、大学・短大には 56 万 6 千人、53.6%（現役進学率）が進学したことが、このほど発表された文部科学省の『平成 24 年度学校基本調査速報』でわかった。現役進学率は 2 年連続のダウン。

ここでは、24 年度の大学・短大進学に関わる諸データを分析・紹介する。

■「学校基本調査」とは？

「学校基本調査」は、学校の教育行政に必要な基本的事項を明らかにするために、統計法(国の統計に関する基本法)に基づいて実施される調査。例年、文部科学省が幼稚園・小・中・高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校・大学・短大など、すべての学校を対象に、学校数、在学・卒業者数や、入学・卒業後の状況などを調査する。

調査結果(5 月 1 日現在。ただし、卒業後の状況は前年度間)は例年、『速報』が 8 月、正式な『報告書』が 12 月にそれぞれ公表される。

*以下の文中の「高認」は、「高等学校卒業程度認定試験合格者」のこと。

■大学・短大への受験状況

◆「現役の大学・短大受験生数」は 64 万人

24 年 3 月の高校卒業生数（中等教育学校後期課程 3,207 人を含む。以下、同）は 105 万 6 千人。このうち、大学・短大への受験生数（実数：ここでは、『基本調査』の志願者数を受験生数としている。以下、同）は 64 万人だった。

現役の受験生数を大学・短大別にみると、大学は 58 万 1 千人、短大の現役受験生数は、5 万 9 千人。なお、過年度卒の受験生数は、大学は 8 万 3 千人、短大は、1 千人。

大学・短大への現役志願率（24 年 3 月の高校卒業者に占める受験生の割合）は 60.6%。大学・短大別では、大学は 55.0%、短大は 5.6%だった。

◆「既卒者を含む大学・短大受験生数」は 72.5 万人

過年度卒業生(8 万 4 千人)を加えた大学・短大受験生数(実数：高認等を除く)は 72 万 5 千人。大学・短大別にみると、大学は 66 万 4 千人、短大は 6 万 1 千人となった。(表 1 参照)

■大学・短大への入学状況

◆「大学・短大への入学者数」は1.2万人減

大学・短大への入学状況をみると、入学者数（浪人、高認等含む）は66万9千人で、23年度より1万2千人（1.7%）減となった。（表1参照。）

大学・短大別では、大学が60万5千人で、23年度より7千人（1.2%）の減。短大は23年度より4千人（6.4%）減の6万4千人であった。

●大学・短大への受験状況の推移 <高校調査>

年度	受験生数(人)		現役志願率(%)
		現役	
平成11年	931,847	756,149	55.5
12年	889,231	738,480	55.6
13年	880,994	741,399	55.9
14年	876,854	738,238	56.1
15年	854,581	713,950	55.7
16年	827,761	687,617	55.7
17年	797,842	672,960	55.9
18年	779,719	672,622	57.4
19年	771,528	674,693	58.8
20年	744,472	655,021	60.1
21年	737,614	652,252	61.2
22年	748,071	662,217	61.8
23年	739,625	652,088	61.3
24年	724,826	640,415	60.6

●大学・短大の入学者数 (表1)

入学者数(人)	収容力(%)
758,532	81.4%
741,146	83.3%
734,199	83.3%
730,778	83.3%
717,814	84.0%
704,535	85.1%
703,191	88.1%
693,794	89.0%
698,209	90.5%
684,498	91.9%
681,894	92.4%
691,166	92.4%
681,290	92.1%
669,448	92.4%

(注) 受験生数は大学(学部)と短大(本科)の合計。受験生数には高認等を含まない。入学者数には、高認等を含む。

現役志願率(%) = 当該年度の現役受験生数 ÷ 当該年度の高校卒業生数

収容力(%) = 入学者数(大学・短大調査) ÷ 受験生数(高校調査)

■「現役」の大学・短大進学状況

◆「現役進学率」は53.6%

高校新卒者(中等教育学校含む)の進路別調査では、大学・短大等(大学学部、短大本科、大学・短大の通信教育部等)への進学者数は56万6千人。大学・短大等への現役進学率は53.6%で、22年度をピークに、2年連続の減少となった(表2参照)。

●高校卒業生(現役)における進学状況の推移

(表2)

卒業年	高校卒業生数(人)	大学・短大等進学者数(人)	大学・短大等現役進学率(%)		
			計	男	女
平成11年3月	1,362,682	602,078	44.2	40.2	48.1
12年	1,328,940	599,779	45.1	42.6	47.6
13年	1,327,109	599,026	45.1	43.1	47.1
14年	1,315,079	589,826	44.9	42.8	46.9
15年	1,281,656	572,181	44.6	42.7	46.6
16年	1,235,482	560,055	45.3	43.6	47.1
17年	1,203,251	568,710	47.3	45.9	48.7
18年	1,172,087	578,525	49.4	48.1	50.6
19年	1,148,108	587,999	51.2	50.0	52.5
20年	1,089,188	575,659	52.9	51.4	54.4
21年	1,065,412	574,333	53.9	52.3	55.6
22年	1,071,422	582,272	54.3	52.8	56.0
23年	1,064,074	573,679	53.9	51.9	55.9
24年	1,056,462	565,859	53.6	51.6	55.6

(注)12年度以降の高卒者数には中等教育学校分を含む。

進学者数には大学・短大の通信教育部・別科等を含む。

◆都道府県別の現役進学率トップは京都の66.4%

中等教育学校卒業者を含まない高校卒業者の大学・短大等への現役進学率のトップは京都(66.4%)、次いで東京(65.7%)、神奈川(60.6%)、兵庫・広島(各60.0%)と続く。アップ率が顕著だったのは、福島43.1%・宮城46.3%・群馬53.2%(各0.8ポイント増)、奈良58.7%・長崎42.8%(各0.6ポイント増)、秋田45.0%(0.5ポイント増)などとなっている(表3参照)。

●現役進学率(大学等)が全国平均を上回った都府県

(表3)

順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)
1	京都	66.4	0.3	6	奈良	58.7	0.6	11	山梨	56.7	-1.2
2	東京	65.7	0.3	7	愛知	58.5	-0.4	12	福井	54.9	-1.1
3	神奈川	60.6	-0.2	8	大阪	58.1	-0.6	13	千葉	54.5	-0.3
4	兵庫	60.0	0.1	9	滋賀	57.3	-0.7	14	岐阜	54.2	-2.8
5	広島	60.0	-1.1	10	埼玉	57.0	-0.1	15	石川	53.5	-1.3

(注)① 現役進学率(中等教育学校卒業者は含まず)の全国平均は、53.5%(大学・短大の通信教育部への進学を含む)。

② 進学率および増減ポイントは四捨五入している。

■「既卒者等含む」大学・短大進学状況

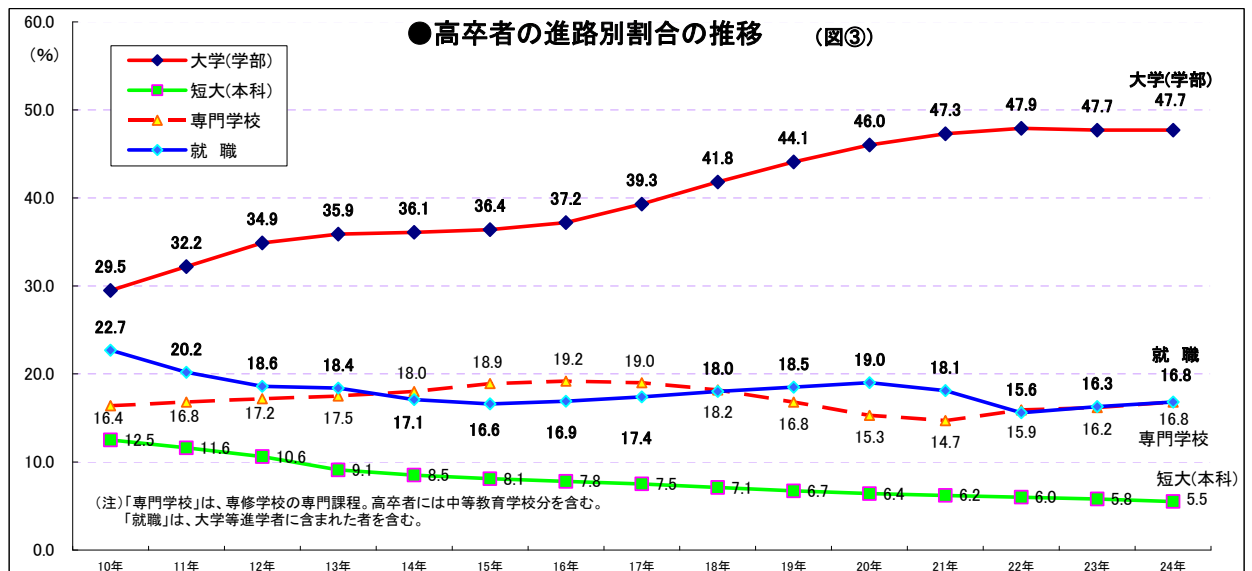
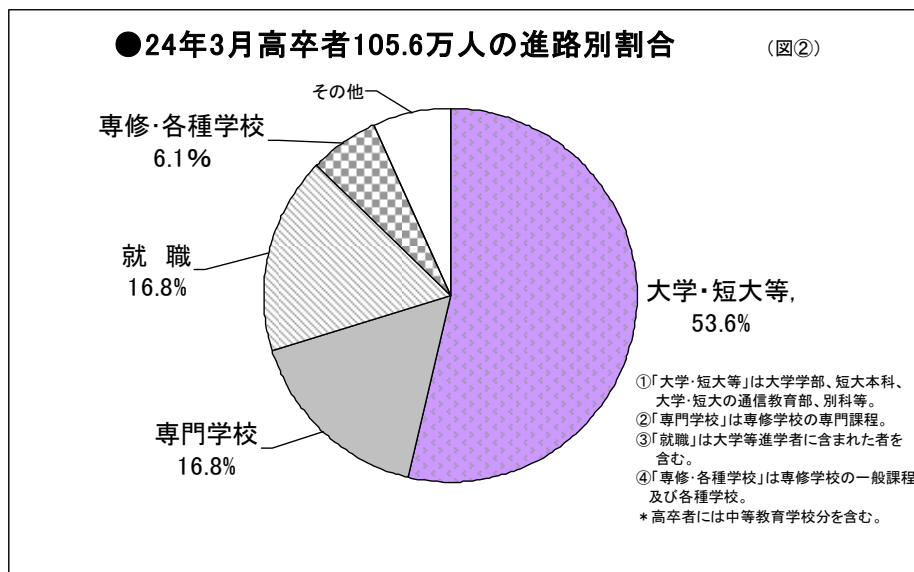
◆「既卒者含む進学率」は56.2%

「既卒者や高認等も含めた」大学・短大への進学率とは、進学適齢期の18歳人口119万1千人(ここでの18歳人口は、3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校の前期課程修了者数を適用)に対する、大学・短大の入学者数66万9千人の割合である。この進学率は56.2%(前年度より、0.5ポイント減)で2年連続減少した。男女別は、男子が56.8%(同、0.4ポイント減)、女子は55.6%(同、0.5ポイント減)。

大学に限ってみると、入学者数は23年度より7千人減少し、進学率は50.8%(前年度より0.2ポイント減)。なお、短大の進学率は0.3ポイント低下の5.4%であった。

■新規高卒者の進路状況

今春高校を卒業した105万6千人(中等教育学校後期課程を含む)の進路先は、大学・短大等53.6%、専門学校16.8%、就職16.8%(大学等進学者に含まれる者を含む)、専修・各種学校6.1%。「その他」の項目うち、進学等も就職等もしない者は6.2%(6.6万人)となっている(図②・図③参照)。



■大学数・短大数と学生数

◆大学は3校増、短大は15校減

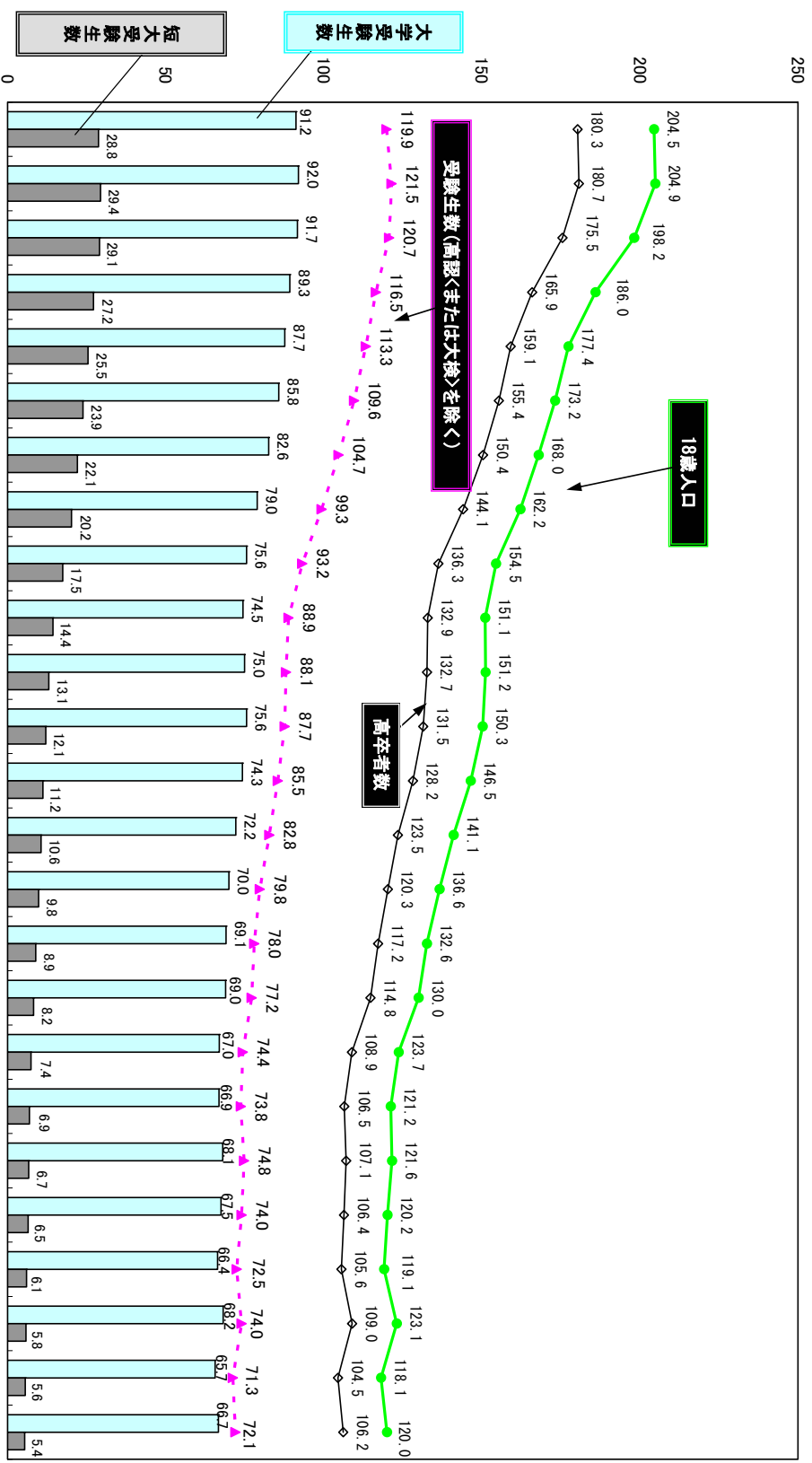
大学数(5月1日現在。大学院大学を含む。通信教育のみを行う大学は除く。以下、同)は、国立86校・公立92校・私立605校の計783校で23年度より3校増加。短大数は、公立22校・私立350校の計372校(前年度より15校減)であった。

*本調査では、学生在籍中は学生募集停止の学校もカウントする。

◆大学全体の学生数は減少

大学(大学院を含む)の学生数は23年度より1万8千人減の287万6千人。前年度過去最高から減少に転じた。このうち女子は23年度より6千人増え、120万6千人となり、その占める割合は41.9%(前年度比0.4ポイント上昇)となった。(表4参照)

18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移 (図①)



進学率 (%) (含む過年度卒)	37.7	38.9	40.9	43.3	45.2	46.2	47.3	48.2	49.1	49.1	48.6	48.6	49.0	49.9	51.5	52.3	53.7	55.3	56.2	56.8	56.7	56.2	55.2	57.6	55.8
現役志願率 (%)	50.2	51.0	52.4	53.4	54.2	54.4	54.6	55.0	55.5	55.6	55.9	56.1	55.7	55.7	55.9	57.4	58.8	60.1	61.2	61.8	61.3	60.6	60.4	60.4	

【注】平成25年以前は実数、25年以降は旺文社による推定値。18歳人口は、3年前の中学校卒業生数と中等教育学校前期課程修了者数の合計。受験生数は、高等学校卒業程度認定試験（17年度まで）大学入学資格検定（合格者を除く）。進学率および現役志願率は、大学・短大合計から算出。なお、平成2年の10年前制大学の進学率（過年度卒含む）は50.8%、現役志願率は55.0%。

